

大会記録更新で三島小が優勝

市なわとび大会

1チーム12人で行う長縄飛びで回数を競う「つくばみらい市な

わとび大会」が2月18日、谷和原中学校体育館で行われました。

当日は、市内外より59チーム、800人を超える小中学生の参加者が集まりました。さらに会場には、参加者を応援する保護者の方々も大勢つめかけ、白熱した応援が繰り広げられました



優勝した「掴め、No.1」チームの皆さん

た。

大会は、前回までの大会記録821回を更新するチームが続

出する中、1090回を跳んだ「掴め、No.1」(三島小・6年)が見事優勝しました。今回優勝した三島小の6年生は、昨年の大会では610回を飛び、惜しくも第3位でしたが、昨年の悔しさを晴らしての優勝となりました。おめでとうございます。

石島氏が体育功労者賞を受賞

永年にわたりスポーツ振興に尽力された功績が認められ、市体育協合理事の、石島邦行氏(北山)が、体育功労者賞を受賞されました。

石島氏は、昭和49年の旧谷和原村体育協会発足時よりご活躍され、その後、副会長・会長職を歴任し、町村合併後はつくばみらい市体育協会副会長・理事として現在に至るまで、永きにわたり当市スポーツ活動の振



▷体育功労者賞を受賞された石島氏

伊奈中の石塚さん知事賞特選

下水道促進週間コンクール

下水道の促進と理解を深めてもらうことを目的とした「平成23年度茨城県下水道促進週間コンクール」の表彰式が1月24日、茨城県庁で行われ、石塚みゆきさん(1年)の作品が、絵画・ポスター部門において、応募数4777点の中から見事、最高位の知事賞特選を受賞されました。おめでとうございます。



知事賞特選を受賞した石塚さん



▷石塚さんの作品

気持ちよく入浴してね♪

きらくやまふれあいの丘入浴施設改修

きらくやまふれあいの丘すこやか福祉館大浴場にあるジェットバス用の椅子が、不安定な状態になっていたことから、ボランティアグループ「木楽工房(小関良秋代表)」の皆さんが、改修作業を行いました。

木楽工房の皆さんは、これまでも、木のぬくもりを感じて欲しいと、きらくやまふれあいの丘公園内のベンチや、市内農村公園のベンチなど、改修作業を行って来ています。



▷改修作業の様子

谷原西部活動組織が優秀賞

農地、農業用水路などの農業資源、農村における景観や生態系などの保全向上に努めている優良な団体に表彰される「茨城県美しい水士里(みどり)づくり」の農地・水・環境保全向上対策部門において、谷原西部活動組織が、優秀賞を受賞されました。

谷原西部活動組織では、農業者と非農業者が連携し、草刈や農業用水路などへの植栽などの地域環境保全を行い、地域の活性化を図っています。



▷谷原西部活動組織の古谷道男さん(左)と河口一夫さん(右)